

## 外務省在外公館派遣員として働いている卒業生を招いてグローバル教養講座が行われました

2017.04.27



2017年4月19日(水)の『「+α」グローバル教養講座』(在外公館派遣員試験対策を兼ねた講座)では、現在、在バーレーン日本国大使館に赴任している栗原 早紀さん(英米語学科2016年卒)を招いて、大使館での業務や体験談、バーレーンでの暮らしについてお話していただきました。また、4月26日(水)の授業には在インド日本大使館に赴任している沖長 正勝さん(英米語学科4年)も参加し、在学生の相談などに答えました。

栗原さんは自らの経験をもとに、在外公館派遣員試験への効率的な勉強法や、社会人としてのマナーの大切さなどといったアドバイスも在学生たちにおくりました。講座に参加している在学生たちからの、「働くうえで不安だったことはないか」などといった質問に対して栗原さんは、希望と違った配属先になってはじめては不安で泣いてしまったが、久保谷先生や配属先の前任者の言葉によって励まされたと、感情の変化について誠実に語る姿が印象的でした。在学生たちは世界で活躍している先輩の姿を目の当たりにし、とても勇気づけられた様子でした。また栗原さんの仕事に対する前向きな考え方や価値観は、在学生たちにとって非常に刺激的なものになったようです。

授業の最後に、『「+α」グローバル教養講座』を担当されている久保谷先生は、「今何をしたらいいかわからないということは、何でもできるということだ」と、在学生たちを鼓舞しました。



### 外務省在外公館派遣員制度とは？

外務省在外公館派遣員制度とは昭和48(1973)年6月以来外務省の委託を受けて一般社団法人国際交流サービス協会が実施運営している制度で、世界各国の在外公館（大使館、総領事館等）に民間の青年を派遣し、公

用の出張者が当該国に来訪する際の空港やホテルにおける便宜供与、その他会計、庶務、文書作成(翻訳)や対外的な折衝への立ち合いなど、語学力を活かして主に日本外交の後方支援業務に従事する制度です。

## ■ 外務省在外公館派遣員として活躍している卒業生/在学生

### 第85回外務省在外公館派遣員合格者

木戸 文香さん(在ネパール日本国大使館)  
佐藤 秀信さん(在イスラエル日本国大使館)  
川嶋 千尋さん(在南アフリカ日本国大使館)  
寄主 彩乃さん(在デンバー日本国総領事館)  
戸巻 翼さん(在サウジアラビア日本国大使館)  
宮島 奏乃さん(在シドニー日本国総領事館)  
須田 瑠菜さん(在モザンビーク日本国大使館)  
佐藤 夏美さん(在インドネシア日本国大使館)  
広瀬 佳玲さん(在メキシコ日本国大使館)  
後藤 隆恭さん(東南アジア諸国連合日本政府代表部)

在学生・卒業生46名が世界の様々な国で活躍しています。

【神田外語大学/神田外語学院(姉妹校)実績】(2017年4月現在)

## ■ 外務省在外公館派遣員のすゝめ

神田外語大学 グローバルコミュニケーション研究所  
久保谷 富美男先生

「異文化や外交の仕事を肌で感じて次のステージを登りつめよう！」  
海外で活躍したいという目標を持つ学生たちのキャリアの選択のひとつに、外務省在外公館派遣員制度があります。グローバル・コミュニケーション研究所では、公的機関の制度をいくつか紹介し、在外公館派遣員試験対策の勉強会を行っています。  
採用試験には、外国語のほかに教養、作文、適正検査、面接などがありますが、内容は公開されていないので、不安に感じている人が多くいます。しかし、私は一般企業の就職試験と大差はないととらえています。在外公館でも、企業と同じように共に働きたい人を求めているのです。外国語の能力だけでなく、グローバルなマインドや基礎的な教養を備えているか、社会人として人と接することができるかが問われているはず。勉強会では、先輩たちの体験の蓄積をもとに、同じ志を持つ仲間と地道に試験対策に取り組んでいきます。大学で外国語を学んだ学生が、能力をすぐに活かして海外の公的機関で働くというのは、一般的には経験できないキャリアです。派遣員になることは、ゴールではありません。現地の文化、風習、習慣を肌で感じながら自分自身を高めて、次のステージを登りつめてほしいですね。  
(出典：神田外語大学 外務省在外公館派遣員BOOK)

### 「+α・+β」グローバル教養講座を開催

在外公館派遣員には、通常カリキュラムの外国語に加え、コミュニケーション能力、グローバル・マインド、基礎教養などが必要となります。それらを総合的に学ぶため「+α・+β」グローバル教養講座を開催しています。

「+α・+β」グローバル教養講座はグローバル・コミュニケーション研究所が主催しています。先輩たちの体験の蓄積をもとに、同じ志を持つ仲間とともに地道な学びを継続しています。これから入学される新入生並びに在学生・卒業生の皆さんも希望される方は、いつからでも参加可能ですので下記まで気軽にお問い合わせください。